

優良 株式会社ナカノアイシステム

“確かな技術力と高い品質” “常に変革を求める姿勢”



茨木代表取締役社長

株式会社ナカノアイシステム（代表取締役：茨木健介）の、この度の第3回「品質管理優秀賞」の受賞は、前年の第2回の受賞に続く連続の受賞である。前回の受賞は基準点測量部門であったが、今回は地図作成部門での受賞で、これで両部門での受賞を成し遂げられたことになる。

同社は、測量業務にとどまらず、GIS（地理情報システム）の開発を主業務とした事業展開を図っている。

現在は、本社（新潟市）のほか、県内外に支社、支店3、他営業所等10あまりの体制で、その地域に密着し、お客様に関わっていくことで、業務の打ち合わせ、システムの変更・修正にいち早く対応できる体制を整えているとのことである。

茨木社長は、同社のホームページで「信頼に応える確かな技術力と高い品質」と「地域に密着した誠実で着実な業務対応」をモットーに、地域の発展に貢献したい」と述べている。また、常々「会社の発展のために常に変革を求める姿勢」を強調している。このような、同社の「常に変革を求め

る姿勢」は、同社が「高解像度デジタル航空カメラ」を導入したことに如実に反映されている。同カメラは、かなり高価であるが、従来のアナログ航空カメラと比較して、非常に画像が鮮明であり、かつ、オルソ画像作成やDM作業等の効率化にも十分に寄与できるものである。

同カメラは、現在、国内には十数台の導入に止まっているが、これからの「地理空間情報分野」の発展において、欠かすことのできない機器であり、同カメラを取り巻く各種技術は将来にわたって重要になると考えられる。同社は「高解像度デジタル航空カメラ」で、新しい業務分野の開拓を積極的に進めていることが窺われ、同社の、従来の技術に頼らず新しい技術を積極的に求める姿勢が、2年連続受賞に結びついた最も大きな要因であると感じられた取材であった。

（取材：宮腰 実）



GISでのデジタル図化機

優良 株式会社ナルサワコンサルタント

地域密着による顧客満足と信頼を目指して



「品質管理優秀賞」の授与

この度、第3回（平成19年度）測量成果「品質管理優秀賞」（基準点部門）を受賞された、株式会社ナルサワコンサルタント（代表取締役：飯塚正俊）にお伺いし、話を聞いた。

同社は昭和29年4月に個人経営としての創業が始まりで、その後、昭和33年10月に「株式会社成澤測量設計事務所」、そして昭和57年に、現在の「株式会社ナルサワコンサルタント」に商号を変更され現在に至っている。

今年（平成20年）10月には、株式会社として創業50周年を迎える。

現在は新潟市にある本社の他、県内5支店、2出張所と県外2営業所で組織され、従業員160名である。

飯塚社長は、「社訓である、

- 一、企業は何より人にある
 - 一、信用を重んじ誠実を旨とし技術の研鑽に努める
 - 一、上下和親共存共栄を図る
- の下に、地域密着型の営業を展開している。

事業推進に当たっては、発注者のニーズに迅速に対応すると共に、社内外の研修を通じて品質・技術力のアップを図り、発注者に評価される成果品を提出することで、顧客の満足と信頼を得ていきたい」

また、「厳しい業界環境の中で、これまでに蓄積した社内資源を有効活用し、情報の共有化を図ることで、より一層の省力化・効率化を推進すると共に、専門性の高い技術にも対応可能な体制作りを目指したい」と語っておられた。（取材：宮腰 実）



本社・新潟支店社屋